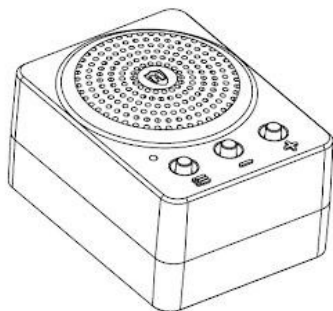


エンジン音 シミュレーター

MS-24



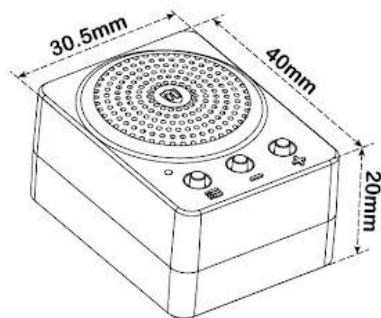
1つの機能

- 音声プロンプト内蔵
- 回転数設定に対応
- AUXチャンネルに対応
- メモリー機能
- Bluetoothモードとエンジン音モードを搭載。Bluetooth経由でデバイスに接続し、お好みの音楽や効果音を再生できます。
- 高度なSGS（音粒子合成技術）とSFC（状態追従補正技術）を搭載。
- 10種類のエンジン音効果と6種類のアラーム音効果を搭載。
- ブレーキ音（排気ブレーキ効果）は、必要に応じてオン/オフに切り替えることができます。
- 低電圧保護機能搭載。電源投入時にバッテリーの種類（2S/3S LIPO）を自動的に検出します。
- 60秒間操作がない状態が続くとスタンバイモードになり、スロットルを少し引くとデバイスが起動します。

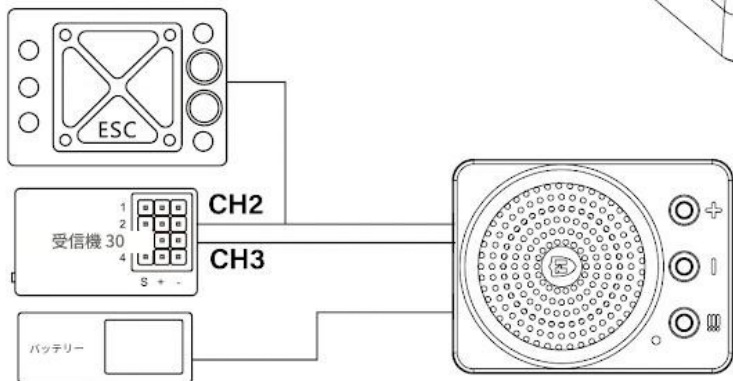
- BECまたは外部バッテリーからの電源供給に対応（BECからの電源供給が不十分な場合は、外部バッテリー（2S/3S LIPO）を使用してください）

2つの仕様

入力電圧	6-12V
スピーカー電源	定格3W、最大4W
スピーカーインピーダンス	4Ω
寸法	30.5×40×20



3 配線図



4 インジケーター

Bluetoothモード:	緑色のライトが点灯
エンジン音モード:	青色のライトが点灯
エンジン音選択:	紫色のライトがゆっくり点滅
ホーン音選択:	青色のライトがゆっくり点滅
EPA設定:	赤色のライトがゆっくり点滅
排気ブレーキ音:	青色のライトがゆっくり点滅
信号なし:	青色のライトが素早く点滅
バッテリー残量低下:	赤色のライトが素早く点滅

5 操作

◆ 電源オフ: 「+」ボタンを長押しするとスピーカーの電源がオフになります。デフォルトモードはエンジン音モードです。

◆ モード切り替え:

- (1) 「=」ボタンを短く押して、エンジン音モードとBluetoothモードを切り替えます

(2) ボタンタイプが「トリガー」の場合はCH3を2回クリック、ボタンタイプが「回転」の場合はCH3を800ms以内に4回クリックして、エンジン音モードとBluetoothモードを切り替えます。

◆ EPA設定: 音声プロンプトが聞こえるまで「-」ボタンを長押しし、音声プロンプトに従ってスロットルキャリブレーションを完了します。任意のボタンを押して終了します。

◆ エンジン音効果: 「=」を約3秒間押し、「エンジン音」の音声プロンプトが聞こえたらボタンを放します。「+」と「-」を押して異なるサウンド効果を選択します。スロットルを引くとサウンド効果が聞こえます。もう一度「=」を押して確定し、終了します。

◆ ホーン音効果: 「=」を約6秒間押し、「ホーン音」の音声プロンプトが聞こえたらボタンを放します。「+」と「-」を押して異なるサウンド効果を選択し、もう一度「=」を押して確定し、終了します

◆ 回転設定: 「=」を約9秒間押し、「スロットル方向」の音声プロンプトが聞こえたらボタンを離します。スロットル方向を変更するには「+」または「-」を押し、もう一度「=」を押して確定し、終了します。

◆ 排気ブレーキ効果音: 「=」を約12秒間押し、「バルブとブレーキを解放」の音声プロンプトが聞こえたらボタンを離します。排気ブレーキを開閉するには「+」または「-」を押し、もう一度「=」を押して確定し、終了します。

◆ 音量設定:

設定セクションに表示されていないときは、「+」と「-」を押して音量を調整します。

6つの警告

使用中にサウンドコントロールユニットが熱くなるため、スピーカーは換気の良い場所に設置してください。

長時間音量を上げすぎないでください。音量が高いほど電圧が高くなり、常にフルロード状態だとスピーカーが損傷する可能性があります

長時間、スロットルを最大にしないでください。全開にすると高電力入力となり、スピーカーが損傷する可能性があります